

2022年8月12日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイ・イー・ティ (コード番号 6228 TOKYO PRO Market)

代表者名代表取締役社長房野 正幸問合せ先取締役問田 宗寿

T E L 0865-69-4080

U R L http://www.globaljet.jp/

2022年12月期第2四半期連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2022 年 2 月 14 日に公表いたしました 2022 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間(2022 年 1 月 1 日~2022 年 6 月 30 日)の業績予想と本日公表の実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異(2022年1月1日~2022年6月30日)

単位:百万円

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	13,047	1,128	1,076	766	406円48銭
実 績 値 (B)	9,826	866	745	490	260円36銭
増 減 額 (B - A)	△3,220	△261	△330	△275	
増 減 率 (%)	△24.7	△23.2	△30.7	△35.9	
(参考) 前第2四半期実績 (2021年12月期第2四半期)	9,806	1,195	1,122	772	407 円 02 銭

2. 第2四半期連結業績予想と実績値との差異の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルスによる中国でのロックダウン及びその影響による部材等の供給遅延により、客先工場の建設に遅延が発生し、中国ファウンドリ向け、韓国メモリーメーカー向け洗浄装置の一部にて、客先での装置立上が下期にずれ込む事態となり、売上高は前回予想を下回る結果となりました。また利益につきましても、固定費の抑制及び現地法人の装置立上対応によるコスト削減等に取り組みましたが、売上高の減少及び売上製品の構成が予想と異なり、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益それぞれ、前回予想を下回る結果となりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、上期立上予定であった装置が下期では立上完了できること

及び客先工場の建設遅延を考慮し、装置の下期立上予測を見直した結果、2022 年 2 月 14 日に公表いたしました通期の連結業績予想を据え置いておりますが、今後連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以上